

あさひ

公民館だより

生涯学習のマスコット
マナビィ



令和6年

2/1

第94号



子どもシアター(海上公民館)

募集



©2022「映画ざんねんないきもの事典」製作委員会
©TAKAHASHI SHOTEN

「映画ざんねんないきもの事典」

(製作年：2022年／製作国：日本／上映時間：90分)

参加費
無料

いきものに少しでも興味と愛情を持ってもらえるように、あえて「ざんねん」ということばを使って、いきものの“意外な一面”を紹介しているアニメ映画です。

豊かな自然の中で「ざんねんないきもの」たちが多数生息するオーストラリア・南極・日本(長野県安曇野)の3カ所を舞台に、笑って、泣いて…の親子で楽しめる“いきもの”の物語となっています。ぜひご覧ください。

日時／3月2日(土) ①午前10時～ ②午後1時30分～

場所／海上公民館 ホール

対象／市内在住者または在学(小学生以下は、保護者同伴)

申込方法／海上公民館に電話または窓口で申し込んでください。

受付期間／2月9日(金)～24日(土)

(受付時間：午前8時30分～午後5時。月曜祝日と2月13日を除く)

定員(各回100人)に達し次第、受付を締め切ります。

問合せ／海上公民館 ☎55-2566

旭市文化協会第18回チャリティー美術展(生涯学習講座展併催)

旭市文化協会(美術部)主催の「美術展」が開催されます。本展は、生涯学習課主催講座による作品も併せて展示します。皆さまのご来場をお待ちしています。

日時／3月9日(土) 午前9時～午後4時

10日(日) 午前9時～午後3時

場所／いいおかユートピアセンター

内容／展示…絵画、書道、写真、陶芸、手工芸、華道、文芸

茶道(呈茶) 9日のみ 午前10時～(一席30分全8回)

問合せ／旭市文化協会事務局(高木)

☎090-5755-2787

生涯学習課社会教育施設班(海上公民館)

☎55-2566



どの作品も自慢の一品です！(昨年の展示状況)

「地域子ども教室」

地域子ども教室事業として、いいおかユートピアセンターを会場に、10月15日に着ぐるみ人形劇「三びきのこぶた」を、11月19日に子どもミュージカル「オズの魔法使い」の公演を実施しました。



三びきの息の合った演技

「着ぐるみ人形劇」は、第1部の演劇と第2部のミニコンサートの2部構成となっており、子どもたちに大好評でした。

「子どもミュージカル」は、17曲のミュージカルナンバーと迫力ある演技に、観客みんなが夢中になりました。



熱意あふれるステージ

海上公民館・旭市民会館 「あさピー☆アカデミー」

今年度から、小学生向け雑学講座「あさピー☆アカデミー」を開催しました。

高学年は、為替の変動を実感できる輸入ゲームや南極の

氷に閉じ込められた空気を体感し、低学年は、チョークアートや救命講習、おもしろ書道などを実施しました。参加した児童は、さまざまな体験に目を輝かせていました。



火を起こすって大変！！（海上公民館）



薬の成分を分析中！（旭市民会館）

海上公民館・旭市民会館 「YOMANABI」

20～30代の学ぶ機会や仲間づくりとしてYOMANABIを開催しました。海上公民館と市民会館を会場に、韓国語

講座や手話講座、フィットネス体験などを行いました。



ハングルの読み方を学びました（海上公民館）



終わった後はリフレッシュできました（旭市民会館）

干潟公民館「エコキャンドルづくり教室」

11月18日に「エコキャンドルづくり教室」を開催しました。家庭の廃油を使い、エコを楽しむ暮らしということで、廃油にクレヨンで色付けをし、綺麗な層になるように、流しては固めを数回繰り返しました。仕上げにアロマ入りの

ろうそくを飾り付けし、素敵なボーダーキャンドルが完成。この季節の寒い夜、やさしい灯りに包まれて、心も体も癒されることでしょう。参加者の皆さんも出来の良さに感動していました。



「とけたかな？」真剣なまなざしです



完成したすてきなエコキャンドルたち

旭市民会館「親子防災教室」

親子で体験して、防災について話し合うきっかけにしましょう。

日時／3月10日(日) 午前10時～午後1時

場所／旭市民会館

対象／小学生以上と保護者(定員10組)

内容／①防災リュックに何入れる？

非常時に持ち出すものを考え、わが家に合うように備えましょう。

②日常食を非常食に！

非常時に作りやすいポリ袋調理を実践し、非常食を食べてみましょう。

費用／1組 500円(材料費)

持ち物／筆記用具・米1合

申込方法／旭市民会館に電話または窓口で申し込みください。

受付期間／2月2日(金)～

(受付時間：午前8時30分～午後5時。月曜祝日と2月13日を除く)

定員に達し次第、受付を締め切ります。

問合せ／旭市民会館 ☎63-8755



大原幽学記念館

特別展「樫海干拓350周年記念 干潟八万石物語」

樫海の干拓事業が、延宝元年(1673)に惣堀工事が完了してから350年。近世初期の大規模新田開発として知られる樫新田干拓の歴史を伝える記録を中心に、干拓から水との闘いを経て干潟八万石と呼ばれる一大農業生産地となるまでの歩みを紹介します。

期間／6月16日(日)まで

場所／大原幽学記念館 企画展示室(2階)

入館料／一般300円、小中高生200円、団体割引有り



木造伝辻内刑部坐像

受講生の募集

「古文書講座」

歴史的な名作や記念館の蔵書を題材に、昔の日本語を読み解く講座です。独特の言い回しやくずし字を学び、古文書の世界に触れてみませんか。

日程／毎月第1・3水曜日 午前9時30分～11時

費用／年会費1,000円

「茶道教室」

表千家の作法により、お茶の飲み方やたて方を学ぶ講座で、初めての方も経験のある方も参加しやすい内容です。移り行く季節のなか、お茶を通じて“和”の時間を楽しんでみませんか。見学もできます。

日程／毎月第1土曜日(午前9時～午後4時)・第1日曜日(午前9時～正午)

詳しくは、お問い合わせください。

〈共通事項〉 受付／随時行っています。 場所・問合せ／大原幽学記念館 ☎68-4933

かたりべだより その37



『下永井村想絵図』飯岡海岸線の後退

これは、昭和56年(1981)に鎌田忠治氏が飯岡歴史民俗資料館(現在は廃館)に寄贈した掛軸です。図の名称は、『下永井村想絵図』で、この図は模写したものです。寛政6年(1794)の海岸線が描かれていることから、原図は200年以上前に作成されたものと思われます。その時、既に数軒の屋敷が浸食により移転していることが想像されます。図の説明には、「この絵図は大正3年(1914)に、当時の飯岡小学校訓導^{※1}伊藤茂蔵氏が描写したものを、さらに写したもので、伊藤氏は下永井の醤油醸造業の近藤家のものを写したということであり、同家が東京に移転した後、原図の所在は不明である」とあります。明治初年と大正3年の2本の海岸線は、伊藤氏を書き加えたものと思われます。絵図に見られるように、台地のふもとに及び、海岸近くに12軒の屋敷が、浸食されて海になった場所には28軒の屋敷が記入されています。その中の数軒の屋敷は、刑部岬のはるか南の海に書き込まれており、南町の家々が、下永井地先から移転したと伝えられていることを

裏付けているかのようです。この図は、ここ200年余りの飯岡地区の海岸線の変遷の一端がわかるとても貴重な資料の一つで、現在は旭市文書館に保管されています。このような古い地図や絵図等は、歴史の事実を知る大きな手掛かりになったり、謎が解明されたり、歴史へのさまざまな想像を豊かに広げてくれます。

※1 訓導…旧制小学校の正規の教員の名称。学校教育法により現在は教諭。

参照…「一旧家文書に見る九十九里東部村落の歴史」鎌田忠治著

旭市では、市内の古い風景写真や江戸時代の古文書を収集し、管理しています。
お持ちの方は旭市文書館または大原幽学記念館までお知らせください。

旭の風物 (45)

版画・文／土屋金司

いいおかユートピアセンター

センターの玄関で出迎えてくれた魔除けのシーサーを描きました。沖縄県中城村が姉妹都市であり、中城城跡は世界遺産に登録されています。



問合せ先

旭市教育委員会生涯学習課(市役所4階)		
〒289-2595	二の2132番地	☎0479-85-8627
旭市海上公民館		
〒289-2604	高生1番地	☎0479-55-2566
旭市民会館(あさひ市民センター内)		
〒289-2504	二の2787番地1	☎0479-63-8755
旭市図書館(県立東部図書館内)		
〒289-2521	ハの349番地	☎0479-62-2560
いいおかユートピアセンター		
〒289-2712	横根1365番地25	☎0479-57-6060

旭市干潟公民館・旭市文書館(ひかた市民センター内)		
〒289-0512	南堀之内10番地	☎0479-68-3111
大原幽学記念館		
〒289-0502	長部345番地2	☎0479-68-4933
コミュニティセンター(問合せ先：干潟公民館)		
〒289-0517	萬力2231番地	☎0479-68-3111
ふれあいセンター(問合せ先：干潟公民館)		
〒289-0515	入野1355番地1	☎0479-68-3111
萬歳地区多目的研修センター(問合せ先：干潟公民館)		
〒289-0504	櫻井123番地1	☎0479-68-3111

お知らせ 次回の公民館だよりは4月1日発行予定です。掲載予定：令和6年度教室・講座生募集